

施工手順

1

コンクリート下地処理



2

専用プライマー塗布



3

専用接着剤塗布



4

「KK クラックセンサ®」シート貼付



5

専用クリア塗料(耐候性)塗布



6

施工完了



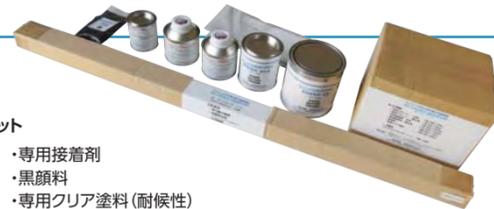
施工後は、日常点検を定期的に実施すれば、ひび割れ状況を一目瞭然と確認できます。

施工キット

専用のプライマー、接着剤、塗料を同梱した施工キットでお届けします。

■クラック検知ツール「KK クラックセンサ®」販売キット

- |                                                   |               |
|---------------------------------------------------|---------------|
| (内容物)・KK クラックセンサ®シート<br>(標準サイズ:幅20mm×長さ800mm) 10枚 | ・専用接着剤        |
| ・専用プライマー                                          | ・黒顔料          |
|                                                   | ・専用クリア塗料(耐候性) |



※本リーフレットの記載内容は、予告なく変更する場合があります。

製造元・お問合せ先

◀クラボウ

繊維事業部 繊維資材課

〒541-8581 大阪市中央区久太郎町2-4-31

TEL:06-6266-5335 FAX:06-6266-5614

http://www.kurabo.co.jp/cotton

販売代理店

コンクリート構造物のクラック検知ツール

# KK CRACK SENSOR®

KK クラックセンサ®

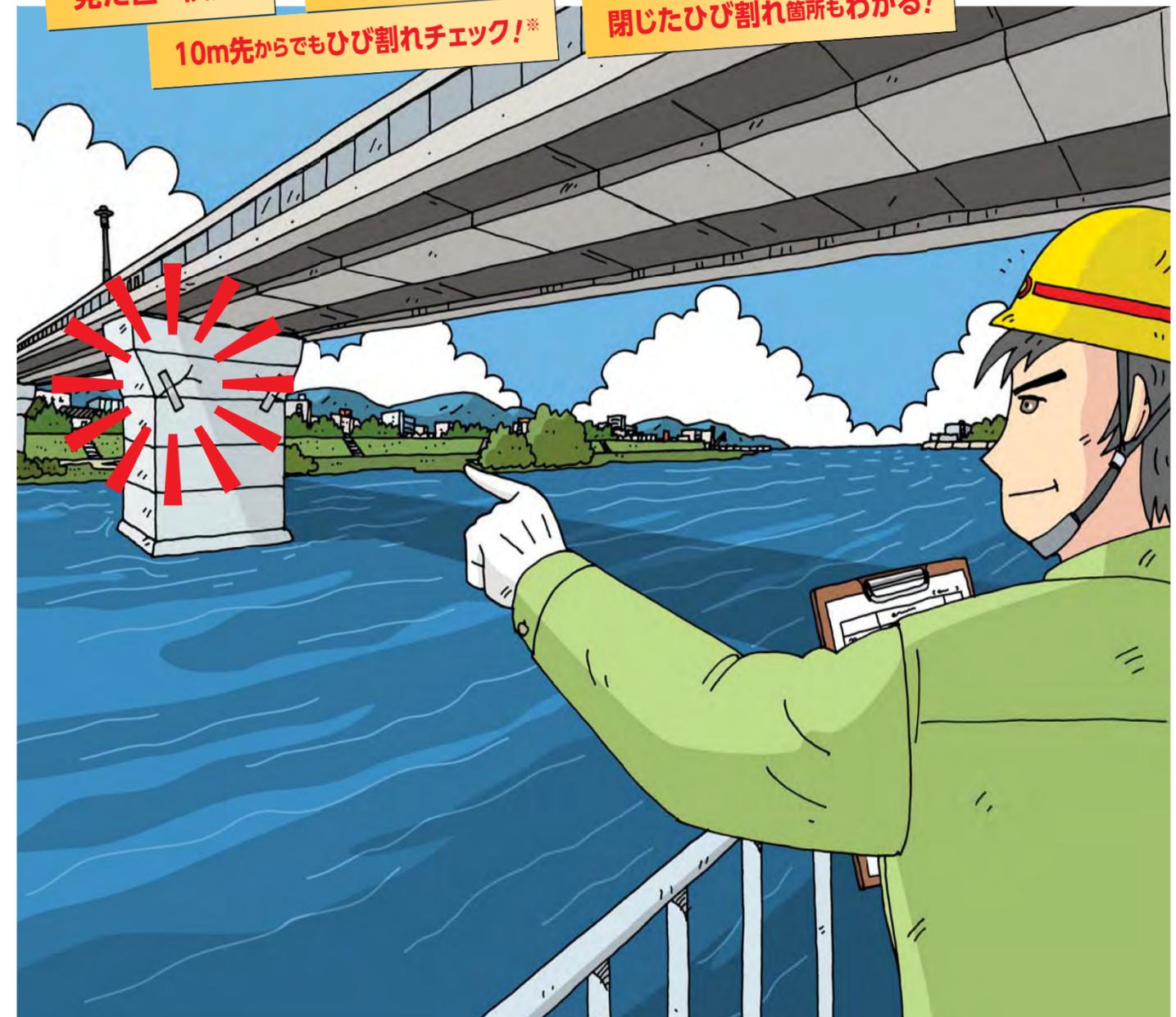
見ただ目で検知!

ひび割れの微小な動きに反応!

測定機器・電源不要でモニタリング!

10m先からでもひび割れチェック!\*

閉じたひび割れ箇所もわかる!



※屋外でひび割れ幅0.6mm相当の変状が現れたKK クラックセンサ®のサンプルを橋梁の桁部に取り付け、10m離れた地上からKK クラックセンサ®の変状を肉眼で確認しました。

◀KURABO

# コンクリート建造物の 微小なひび割れ(クラック)を 目視で簡単確認!

コンクリート建造物に生じる構造ひび割れ(クラック)は、  
建造物の耐力・耐久性などの諸性能を  
低下させる大きな要因の一つとされており、  
建造物のライフサイクルコスト(LCC)を考慮した  
維持管理において、ひび割れの発生や  
進展の検知はとても重要です。

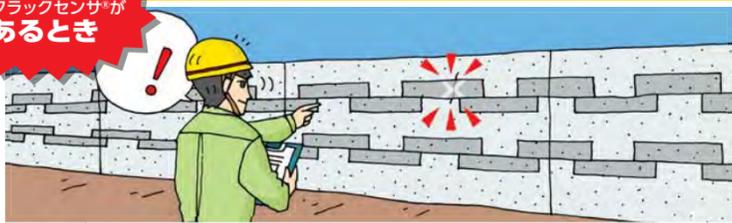
KK クラックセンサ®は、コンクリート建造物の表面に発生する  
微小なひび割れの発生や幅の拡大などの  
「動き」を視覚的に分かりやすく表示し、  
ひび割れの状態を簡単に把握するためのツールです。

KK クラックセンサ®が  
ないとき



ひび割れを目視で確認し、実際にクラックスケールをあてて、ひび割れ幅を測る。

KK クラックセンサ®が  
あるとき



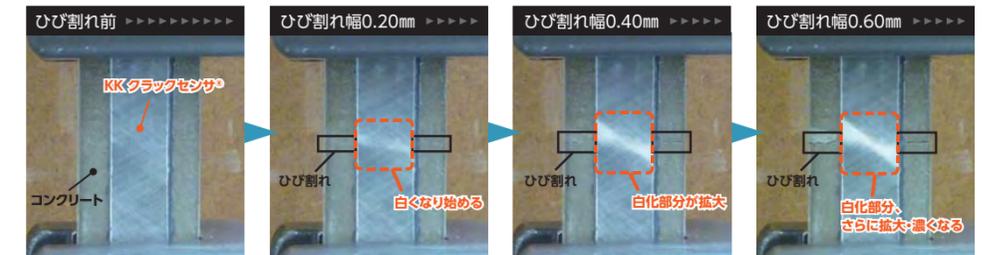
コンクリート建造物に予め貼付けておいた  
「KK クラックセンサ®」表面の変化を  
目視するだけで、ひび割れの発生・進展を確認できます。  
また、荷重変化により閉じたひび割れ(「隠れクラック」)も  
見逃しません。  
「KK クラックセンサ®」は、目視で簡単に判断できるため、  
特殊な装置は必要ありません。



## 特長

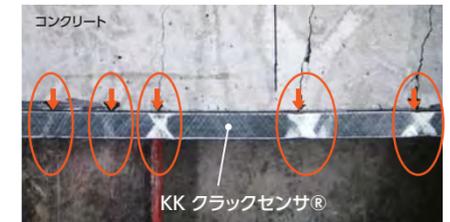
### 見た目で検知!

コンクリートにひび割れが発生、あるいはひび割れ幅が拡大することにより  
センサに引張力がかかると「KK クラックセンサ®」表面に変化が現れます。  
「KK クラックセンサ®」表面の変化によりひび割れの実際の進行具合を  
目視である程度推定することができます。



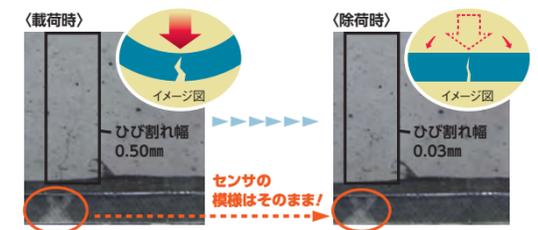
### ひび割れの微小な動きに反応!

「KK クラックセンサ®」は、0.15mm~0.60mmまでの  
ひび割れ拡大に反応し、センサの色が白色に変化します。  
ひび割れ幅が大きくなるにつれ、  
色の面積が大きく濃くなるため、  
目視でも簡単に確認することができます。  
\*ひび割れ感度が、1mm~5mmのタイプもあります。



### “隠れクラック”も見逃さない!

「KK クラックセンサ®」は、一度変化すると  
元に戻らないため、ひび割れ拡大の記録を残し、  
建造物への荷重変化によりひび割れが  
閉じた場合でも、ひび割れ幅を簡単に  
確認することができます。



### 測定機器・電源不要でモニタリング!

目視で簡単に確認することができるため、特別な測定機器や電源などは不要です。

特許出願中 倉敷紡績株式会社、中日本高速道路株式会社、国立大学法人名古屋大学、川崎重工株式会社の4者による共同特許を出願中です。

## 用途

橋や高速道路・鉄道などの高架橋(RC橋・PC橋)、トンネル・マンションなど、コンクリート建造物全般の  
ひび割れの点検に活用できます。

- 〈用途例〉
- すでに発生したひび割れの進行状況のモニタリング
  - 新設建造物に予防的に設置
  - 補修後の再劣化モニタリング